

論文審査の要旨  
(Summary of Dissertation Evaluation)

博士の専攻分野の名称 (Major Field of Ph.D.)	博士 ( 文学 ) Ph.D.	氏名 (Candidate Name)	木村 信幸
学位授与の要件	学位規則第4条第1・2項該当		
論文題目 (Title of Dissertation) 国人領主吉川氏の権力形成と城館の築造に関する研究			
論文審査担当者 (The Dissertation Committee)			
主 査 (Name of the Committee Chair)	本多 博之 教授		
審査委員 (Name of the Committee Member)	奈良 勝司 教授		
審査委員 (Name of the Committee Member)	野島 永 教授		
審査委員 (Name of the Committee Member)	渡邊 誠 准教授		
審査委員 (Name of the Committee Member)	殷 暁星 助教		
審査委員 (Name of the Committee Member)	秋山 伸隆 (県立広島大学名誉教授)		
〔論文審査の要旨〕 (Summary of the Dissertation Evaluation)			
<p>本論文は、吉川氏の領主制と城館の研究史をまとめて課題を抽出、吉川氏の領主制の顛末をたどることで、権力の形成過程と城館の築造・整備の関係について検討し、「家中」の成立や中世後期の領主制について論じたものである。</p> <p>本論文の構成は、以下のとおりである (序論・結論を除く)。 第一編「吉川氏権力の形成過程」では、吉川氏の領主制の展開を論じた (第一章～第七章略)。 第二編「吉川氏城館の構造」は、城・館・寺の変遷について考察し、遺跡石垣から石垣職人の存在を指摘するなど、吉川氏城館築造の経緯・背景を明らかにした。</p> <p>第一章「吉川氏の本拠城—小倉山と日山城—」では、石見を本拠としていた庶子家の経見が安芸大朝新荘に移住し、吉川氏惣領の地位を獲得するのに伴って小倉山城を本拠として整備したこと、日山城は「隠居」の祖父国経の死で権力を一元化した吉川興経が築城して本拠としたことを述べる。</p> <p>第二章「日山城内の浄必寺について」は、「浄必寺」が「成室寺」であり、吉川国経の娘で毛利元就の妻となった政室妙玖から名づけられた菩提寺であることを立証。吉川氏生え抜きの毛利氏与党家臣団と毛利氏から召し連れた元春直臣団を結集して権力編成に臨んだが、その両者に影響力をもつ実母の菩提寺を建てることで両者の結束を図り、権力強化を推進したと述べる。</p> <p>第三章「吉川元春館の建設と石之村」では、家督を譲った「隠居」元春が、日山城南西麓の「石之村」に着工し、元春夫妻の居所のほか、衣装を収める藏を造成したこと、さらに吉川広家の出雲富田への転居に伴い、元春の菩提寺である海翁寺を建立したことを述べる。</p> <p>第四章「吉川元長の万徳院建立について」は、万徳院が吉川元長が日山城麓に創建した「諸宗兼学」の寺院であり、大勢の神仏の加護を得たいと願って建立した「草庵」が始まりであること、元長が病死すると弟の広家は前当主元長の「廟所」として改修、菩提を弔ったことを明らかにした。</p> <p>第五章「石つき之もの共」について」では、吉川元春館跡や万徳院など芸北地域の七つの遺跡に見られる特徴的な石垣に注目し、それらを築いた職人について考察した。</p>			

第六章「宇都宮神社棟札と吉川元長」では、北広島町吉木の宇都宮神社棟札の内容を紹介し、戦国時代の吉木地域の領有関係を考察した。

審査においては、吉川氏の領主制や万徳院の呪術、製鉄遺跡と国人領主、そして室町時代の国人領主と戦国領主との相違などについて質問が出され、木村氏が回答した。そして本論文が、文献資料に加え、発掘調査による遺構・遺物をあわせて分析するなど、学位請求論文として独創性を有していることを審査委員全員が認め、合格と判定した。

本論文は、次の四点で高く評価できる。

1. 国人領主吉川氏の惣領家誕生について、石見の庶子家出身の「経見」を中心に整理したこと。
2. 吉川氏が惣領一隠居制を採用した背景を、文献資料だけでなく、城館構造からも論じたこと。
3. 海域史研究の成果をふまえ、山県表だけでなく山陰地方への進出も指摘したこと。
4. 近年活発に議論されている「戦国領主論」を検討するうえで重要な事例を多数提供したこと。

以上、審査の結果、本論文の著者は博士（文学）の学位を授与される十分な資格があるものと認められる。

令和 6年 8月 1日

備考 要旨は、A4版2枚（1,500字程度）以内とする。

(Note: The summary of the Dissertation should not exceed A4 size, 2 pages (about 500 words).)